令和５年度　第１回熊本大学武夫原会理事会議事概要

１．日　　時　　令和５年７月１日（土）　１３：００～１４：００
２．場　　所　　熊本大学文・法学部棟　共用会議室
３．出席委員
　会　長　　村田信一（昭48法）
　副会長　　深町公信（昭57法）、野口恭子（昭57文）
　常任理事　神崎芳郎（昭40法）、野口健一郎（昭57文）、福本哲也（昭60法）、
　　磯田　淳（昭58法）、坂田二郎（平1法）、澁谷洋平（平11法）、
　　西川　毅（昭60法）
　理　事　　児倉静二（昭46法）、白橋大信（昭50法）、森　正人（昭46文）、
　　坂井欣典（平12文）、安田宏正（昭42法）、吉本英俊（昭45法）、
　　西島喜義（昭50法）

３．議　　題
（１）第１号議案　令和４年度事業報告案について
　令和４年度事業報告案について、資料に基づき審議した結果、特に異議はなく、提案のとおり承認されました。

（２）第２号議案　令和４年度一般会計及び特別会計決算案について
　令和４年度一般会計及び５０周年基金特別会計に係る決算案について、資料に基づき審議した結果、特に異議はなく、提案のとおり承認されました。

（３）第３号議案　令和５年度事業計画案について
　令和５年度事業計画案について、資料に基づき審議した結果、特に異議はなく、提案のとおり承認されました。

（４）第４号議案　令和５年度一般会計及び特別会計予算案について
　令和５年度一般会計及び５０周年基金特別会計に係る予算案について、資料に基づき審議した結果、特に異議はなく、提案のとおり承認されました。

（５）第５号議案　役員選任案について
　令和５年度役員・理事の選任案について、西川毅常任理事（昭60法）を理事に、井口英樹氏（昭63法）を新たに常任理事に選任し、田代久美子理事（昭60法）を山田千鶴理事（平5法）に交替することについては、特に異議はなく、提案のとおり承認されました。
　なお、村上健太郎理事（昭28法）及び出井昇顧問（昭30法）につきましては、ご逝去に伴う役員・理事名簿の修正を行った旨の報告がありました。

資料
○第１号議案　令和４年度事業報告案　　（資料 P1～P4）
○第２号議案　令和４年度一般会計及び特別会計決算案（資料 P5～P6）

○第３号議案　令和５年度事業計画案　（資料 P7～P11）
○第４号議案　令和５年度一般会計及び特別会計予算案（資料 P12～P13）
○第５号議案　役員選任案　（資料 P14）

以　上

第1号議案

熊本大学武夫原会令和４年度事業報告（案）

令和５年　月　　日

＜令和4年度活動基本方針＞

Ⅰ．大学（学部）連携・支援強化

Ⅱ．同窓会活動の活性化

Ⅲ．効率的かつ開かれた事務局づくり

【Ⅰ．大学（学部）連携・支援強化に係る事業】

（一般会計）

○　文学部・法学部との支援・連携

①現役学生を主たる対象とした講演会等の開催（予算額：10万円）

令和4年度はコロナ禍の影響で実績なし

②寄附講義　（予算額：15万円（県外講師の旅費支援））

同窓会会員を講師に招いて特別講義を実施。特別講義は法学部の正式カリキュラムとして位置づけられ、単位も認定している（科目名：特殊講義（職業選択の実践））。

前年度に引き続きコロナ禍の影響で、法学部では遠隔講義を実施していたため、熊本県外からの授業は Zoom での講義となり、講師への旅費が不要となった。

・実施期間：令和4年度後期、14コマ（9月28日～1月25日）

・講師：別紙1参照

・支出経費：790円（講師への飲料水提供）

③学部充実費（予算額：20万円）　文学部、法学部、社文教の要請に応じ支援

三部局連名での要請に応じ、下記の事業に支援した。

・文・法学部棟玄関前に植栽するシンボルツリーの費用の一部

・支出経費：200，000円

（50周年記念基金特別会計）

○　学生へのグローバル化推進協力事業の支援　（予算額:250万円）

昨年度までは、新型コロナ感染症拡大の影響で実施できなかったが、今年度は法学部で企画された海外インターンシップ（ボストン市役所他）に参加した学生（6名）の渡航旅費の一部を支援した。

・支出経費：266，151円

（武夫原教育・研究支援基金募集の再開）

○　五高記念館周辺環境整備事業基金募集の強化期間終了に伴い、中断していた「武夫原教育・研究支援基金（平成30年度創設）」の募集を再開し、文学部・法学部・社文教の学生の教育・研究を引き続き支援することとしていたが、今年度は会報に同事業納付書の同封・発送まで追いつかず、次年度における継続事業とする。なお、五高記念館周辺環境整備事業基金は熊本大学の継続事業とされている。

・支出経費：実績なし

【参考：五高記念館周辺環境整備事業基金受入額　累計7，868，600円（408名）】

【参考：武夫原教育・研究支援基金現在額　2，363，600円】

【Ⅱ．同窓会活動の活性化に係る事業】

（一般会計）

1．会報の充実

会報印刷等　（予算額：1,924,500円（印刷：1,024,500円、発送：900,000円））

会報第31号を令和5年3月末に 13，000 部発行し、12，453 件（卒業生：10，814 件、文学部生：

573 件、法学部生：664 件）発送した。
・支出経費：1，788，425円（印刷等費用：759，585円、発送料：1，028，840円）

2．地域武夫原会との連携強化
①総会開催に係る経費の支援（予算額：40万円）
名簿管理の重要な情報収集の機会である地域武夫原会総会開催に伴う作業をプリンティングサービスに依頼して行う場合は、費用（発送、回収、集計など）の一部を予算の範囲内で支援する。なお、新型コロナウイルスの影響により総会を中止する場合の連絡等についても同様の措置を行った。
令和4年度は9月10日に開催された関西武夫原会及び10月1日開催された東京武夫原会に、次のとおり支援を行った。
・支出経費：266，067円（関西：143，008円、東京：123，059円）

②地域武夫原会活動の活性化支援（予算額：50万円）
新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、昨年度までの地域武夫原会の活動は、総会・懇親会の中止等、様々な活動が中止となっていた。令和4年度は9月10日に開催された関西武夫原会及び10月1日開催された東京武夫原会に、会場、機器等の借り上げに係る経費の一部の支援を行った。
・支出経費：196，140円（関西：129，140円、東京：67000円）

3．名簿管理システムの充実と活用
①名簿管理システム管理・運用費（予算額：22万円）
②手引書印刷費、発送費（予算額：15万円）
・会報を送付する際に在庫分の手引書等を送付するために支出を行った。
送付対象者は、前年度に引き続き、新規卒業者と直近過去3年間（令和元年～令和3年度）の卒業者に限定して発送した。
・支出経費：243，065円
（名簿管理システム運用・管理費：212，740円、手引書発送費：30，325円）

4．理事会・役員会・委員会活動の活性化（予算額：15万円、うち旅費補助：12万円）
新型コロナウイルスの影響により大人数の対面による会議の開催を極力自粛した。
・理事会
令和4年7月8日に開催。新型コロナウイルス感染症対策により、書面会議とした。
・三役会
令和4年6月24日に対面による会議を開催し、理事会附議案件を議論した。
・支出経費：22，000円（会場使用料：2，000円、三役会旅費：20，000円）

5．同窓会連合会との連携
①熊本大学同窓会連合会への負担金支出　（予算額：12万円）
・支出経費：120，000円（例年同額負担）
②卒業生表彰に関する人選と経費負担　（予算額：20万円（旅費、記念品代））
・支出経費：90，550円　2名を表彰、県外者への旅費支援及び記念品代
③連合同窓会への参加
・今年度の九州連合同窓会は大分で開催予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大のため中止となった。

6．地域武夫原会交流事業（予算額：10万円）
地域武夫原会総会に熊大武夫原会及び他の地域武夫原会等から出席するなど、同窓会の交流等に必要な旅費の一部を支援（ただし、地域武夫原会からの案内による場合のみとし、かつ、代表者1名のみ）するものであり、次のとおり支援を行った。

・支出経費：50，000円
（内訳：関西武夫原会：村田会長2万円、神崎東京武夫原会会長1．5万円）
：東京武夫原会：真佐喜関西武夫原会副会長1．5万円）

7．ホームページの管理・運用（予算額：145，200円）
令和4年度は、昨年度に引き続き、管理・運用に係る費用を支出した。
・支出経費： 145，200 円（管理費（税込）：12，100 円×12 か月分）

8．現役学生への会費納入案内の強化（会費納入率の向上）（会費収入見込額：378万円、270名）
・在学生に対する、武夫原会活動のアピール強化（寄附講義）
・新入生への入学案内等送付時に同封している武夫原会入会案内の改善
→入会案内用パンフレットの制作（予算額：5万円 新規）
・支出経費：58，300円
・50周年基金による在学生へのグローバル人材育成事業を通じた説明強化
・未納入者への年度途中での再呼び掛け（督促）
年度末の会報（第31号）の発送に併せて、会費未納者の保護者宛に納付書を送付した。
・会費収入額：3，054，620円（221人分：対前年度比 18名、約25万円増加）

【Ⅲ．効率的かつ開かれた事務局づくり】

（一般会計）

○ 武夫原サロンの活性化および事務局運営の効率化
① 事務局人件費 （予算額：120万円）
・支出経費：1，024，959円
② 事務雑費（消耗品、郵送料等）（予算額：10万円）
・支出経費：14，633円

令和4年度　武夫原会寄附講義（授業科目名：特殊講義「職業選択の実践」）　（別紙１）

※毎水曜日　時間は、いずれも５限目（16:25～17:56）

講義日	講師氏名	卒年	講師所属等（要確認）	推薦者
令和4年9月28日	村田　信一	昭48 法	熊本県信用保証協会 会長 武夫原会会長	
10月5日	村田　信一	同上	同上	
10月12日	速瀬あずさ	平８ 法	熊本大学経営企画本部副課長	熊本武夫原会
10月19日	野口　恭子	昭57 文	武夫原会副会長	熊本武夫原会
10月26日	渋谷　勝也	平6 法	地域創生Coデザイン研究所 Coデザイン事業部 NTT西日本バリューデザイン部地域活性化推進担当	熊本武夫原会
	二口　りさ子	平28 文	NTT西日本ビジネス営業本部 光ビジネス営業部	
11月9日	樋口　賢吏	昭59 法	㈱LIXIL Legal部門 ガバナンス法務部リーダー	東京武夫原会
11月16日	曽根田　満	昭48 法	元千葉家庭裁判所 調停委員 東京武夫原会事務局長	東京武夫原会
11月30日	坂本　英二	平元 法	㈱日本経済新聞社 上級論説委員兼編集委員	東京武夫原会
12月7日	植田　改造	平8 法 平10 院法	西部電機工業株式会社 熊本支社長	熊本武夫原会
12月14日	大塚　晶子	平5 文	九州フィナンシャルグループ・肥後銀行 広報・ＩＲ部長	熊本武夫原会
12月21日	神元　佳子	平２ 文	キリン本社 人事総務部長	東京武夫原会
令和5年1月11日	中村　陽	平30 法	熊本県信用保証協会	熊本武夫原会
1月18日	中村美弥子	平２ 法	熊本日日新聞社大津支局長	熊本武夫原会
1月25日	村上　七美	平14 法	肥後銀行南熊本支店副支店長	熊本武夫原会

※所属・職名等は講義当時のもの

第2号議案

熊本大学武夫原会一般会計　令和4年度決算案

（収入の部）

事項	収入額	備考	令和4年度予算額
前年度繰越金	12,268,837		12,268,837
会費	3,054,620	221名分	3,780,000 （270名分）
会報維持費	0		0
利息	102		100
合計	15,323,559		16,048,937

（支出の部）

事項	支出額	備考	令和4年度予算額
会報等印刷代等	759,585	13,000冊	1,024,500
（内訳）	*286,000*	会報印刷代	*280,000*
	0	寄附のお願い印刷（武夫原教育・研究支援基金）（6円×13,000部）	*78,000*
	0	振替用紙（基金）（13円×13,000部）	*169,000*
	0	振替用紙（武夫原会費）（11円×1,000部）	*11,000*
	124,530	宛名出力（10円×12,453部）	*87,500*
	136,983	ポリ封筒（11円×12,453部）	*125,000*
	142,220	封入作業（16～22円/1部×11,000件 12～18円/1部×11,718件）	*180,000*
	69,852	消費税（10%）・振込手数料	*94,000*
会報郵送料	1,028,840	クロネコヤマトDM便(85円×12,104件)	900,000
（会報関係小計）	1,788,425		1,924,500
地域武夫原会総会開催支援	266,067	プリンティングサービス	400,000
地域武夫原会活動活性化支援	196,140		500,000
（地域武夫原会連携強化関係小計）	462,207		900,000
名簿管理システム管理・運用費	212,740	プリンティングサービス	220,000
名簿管理システム手引書印刷、発送費	30,325	〃	150,000
（名簿管理システム関係小計）	243,065		370,000
講演会費用	0		100,000
寄附講義	790	講師用飲料水	150,000
学部充実費	200,000	3部局合同	200,000
会議費等	22,000	役員会（旅費含む）	150,000
熊大同窓会連合会関係費用	120,000	年会費	120,000
卒業生表彰に関する経費	90,550	記念品代、旅費	200,000
旅費補助	50,000	地域同窓会との交流に係る旅費	100,000
ホームページ管理・運用費	145,200	12,100/月	145,200
入会案内用パンフレット等制作費	58,300	パンフレット等印刷費	50,000
人件費等	1,024,959	事務職員給与	1,200,000
事務雑費	14,633	消耗品等	100,000
（その他小計）	1,726,432		2,515,200
支出合計	4,220,129		5,709,700
次年度繰越金	11,103,430		10,339,237
合計	15,323,559		16,048,937

令和4年度の決算は、監査の結果、正当であると認めます。

令和5年 6 月 28 日
熊本大学武夫原会　監事　岸 本 清 一
監事　荒 川 浩 二

熊本大学武夫原会50周年記念基金特別会計　令和4年度決算案

（収入の部）

事項	収入額	備考	令和4年度予算額
前年度繰越金	25,219,057		25,219,057
令和4年度納入額	0		0
（小計）	25,219,057		25,219,057
利息（肥後銀行分）	46		
〃　（ゆうちょ銀行分）	22		
〃　（熊本銀行分）	78		
（利息小計）	146		150
合計	25,219,203		25,219,207

（支出の部）

事項	支出額	備考	令和4年度予算額
グローバル人材育成事業	266,151		2,500,000
支出合計	266,151		2,500,000
次年度繰越金	24,953,052		22,719,207
合計	25,219,203		25,219,207

令和4年度の決算は、監査の結果、正当であると認めます。

令和5年 6 月 28 日

熊本大学武夫原会　監事　　岸 本 清 一

監事　　荒 川 浩 二

第3号議案

熊本大学武夫原会令和５年度事業計画（案）

令和５年　月　　日

＜令和５年度活動基本方針＞

Ⅰ．大学（学部）連携・支援強化

Ⅱ．同窓会活動の活性化

Ⅲ．効率的かつ開かれた事務局づくり

【Ⅰ．大学（学部）連携・支援強化に係る事業】

（一般会計）

○　文学部・法学部との支援・連携

①現役学生を主たる対象とした講演会等の開催　（予算額：１０万円）（例年どおり）

・文学部、法学部及び社文教と連携した施策の実施

・対象：法学部、文学部及び社文教学生

②寄附講義

・同窓会会員講師による特別講義の実施（予算額：15 万円（県外講師の旅費支援））（例年どおり）

令和５年度後期、6 コマ（90 分／1コマ　※担当コマ数は調整中）

③学部充実費　（予算額：２０万円）（例年どおり）

・文学部、法学部、社文教の要請に応じ支援

（50周年記念基金特別会計）

○　学生へのグローバル化推進協力事業の支援

・50周年基金による在学生へのグローバル人材育成事業を実施する。なお、今後の世界情勢の状況によって、当該事業が実施できず、かつ、必要な需要がある場合は、三役会で原案を検討し、改めて理事会に諮ることとする。

（50周年基金特別会計　予算額:250万円）（昨年度と同額）

（武夫原教育・研究支援基金募集の再開）

○「武夫原教育・研究支援基金（平成30年度創設）」の募集を再開し、文学部・法学部・社文教の学生の教育・研究を引き続き支援するため、会報に同事業の納付書を同封し、送付する。なお、五高記念館周辺環境整備事業基金は熊本大学の継続事業とされている。

【Ⅱ．同窓会活動の活性化に係る事業】

（一般会計）

１．会報の充実（昨年度と同程度を確保）

会報印刷等　（予算額：1,924,500円（印刷：1,024,500円、発送：900,000円））

２．地域武夫原会との連携強化

①総会開催に係る経費の支援（昨年度と同額）

名簿管理の重要な情報収集の機会である地域武夫原会総会開催に伴う作業をプリンティングサービスに依頼して行う場合は、費用（発送、回収、集計など）の一部を予算の範囲内で支援する。また、諸般の事情により総会を中止する場合の連絡等についても同様の措置を行う。

なお、今年度から総会等開催等に伴う作業に係る料金（印刷費等）は別紙1「料金表」のとおりとする。

（一般会計　予算額：40万円）

②地域武夫原会活動の活性化支援（昨年度と同額）

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、活動が縮小されていた各地域武夫原会の活動の支援を目的とした費用を計上する。具体的には、地域武夫原会の会合を開催するための会場、機器等の借り上げに係る経費の一部を予算の範囲内で負担する。

（一般会計　予算額：50万円）

3．名簿管理システムの充実と活用（①のみ積算する）

①名簿管理システム管理・運用費（予算額：22万円）

②手引書印刷費、発送費（予算額：0 万円）

・手引書は今後、Web上に掲載するとともに、会員情報の更新のため、HPや会報を活用し、名簿情報の充実を図る。

4．理事会・役員会・委員会活動の活性化（予算額：21．5万円：以下のとおり積算する。）

対面による会議を再開するため、令和元年度予算額を基本とする。（予算額：20万円、うち旅費補助：15万円）（別紙2「令和5年度の旅費について（案）」参照）

また、熊本大学では令和5年度より、入構車両の駐車料金を徴収することとなったため、監査を行う監事及び理事会に出席する理事の駐車料金を計上する（1．5万円：1時間超4時間まで500円×30人）。

5．同窓会連合会との連携（例年どおり）

①熊本大学同窓会連合会への負担金支出　（予算額：12万円）

②卒業生表彰に関する人選と経費負担　（予算額：20万円（旅費、記念品代））

③連合同窓会への参加（一昨年度から村田会長が熊本大学同窓会連合会会長となったことから、熊本大学の様々な会議や行事等へ参加する。旅費は大学負担）

6．地域武夫原会交流事業（昨年度と同額）

地域武夫原会総会に熊大武夫原会及び他の地域武夫原会等から出席するなど、同窓会の交流等に必要な旅費の一部を支援（ただし、地域武夫原会からの案内による場合のみとし、かつ、代表者1名のみ）。（予算額：10万円）

（別紙2「令和5年度の旅費について（案）」参照）

7．ホームページの管理・運用（昨年度と同額）

現在、本会では、ホームページ管理業者による管理・運用を行っており、管理・運用に係る費用を予算計上する。

（予算額：145，200円（管理費（税込）：12，100円×12か月分））

8．現役学生への会費納入案内の強化（会費納入率の向上）

武夫原会費納入率の向上のための様々な施策を実施する。現役学生の意見等を積極的に活用し、効果的な実施策を策定・実施する。

・新入生への入学案内等送付時に同封している武夫原会入会案内の改善

→入会案内用パンフレットの追加制作（予算額：12万円）

・入部式（令和5年度以降）での説明強化

・在学生に対する、武夫原会活動のアピール強化（講演会、寄附講義）

・50周年基金による在学生へのグローバル人材育成事業を通じた説明強化

・未納入者への年度途中での再呼び掛け（督促）：会報発送時の督促状送付など。

・会費収入見込み額：378万円（270人分、新入生の7割程度を見込む）

【Ⅲ. 効率的かつ開かれた事務局づくり】

（一般会計）

○　武夫原サロンの活性化および事務局運営の効率化

・事務局人件費　（予算額：120万円）（例年どおり）

・事務雑費（消耗品、郵送料等）（予算額：10万円：昨年度と同額）

地域武夫原案内内訳料金表20220621改訂（税別表示）　　（別紙１）

項目	単価 1000～901部	単価 900～801部	単価 800～701部	単価 700～601部	単価 600～501部	単価 500～401部	単価 400～301部	単価 300～201部	単価 200～101部	一律 100部以下
A4-8頁案内（カラー・コート90）データPDF支給	40,000	38,000	36,000	34,000	32,000	29,000	26,000	23,000	20,000	17,000
	40.0	**42.0**	**45.0**	**48.0**	**53.0**	**58.0**	**65.0**	**76.0**	**100.0**	
A4-4頁案内（カラー・コート90）データPDF支給	35,000	33,000	31,000	29,000	27,000	24,000	21,000	18,000	15,000	13,000
	35.0	**36.0**	**38.0**	**41.0**	**45.0**	**48.0**	**52.0**	**60.0**	**75.0**	
A4-2頁案内（カラー・コート90）データPDF支給	26,000	24,000	22,000	20,000	18,000	16,000	14,000	12,000	10,000	8,000
	26.0	**26.6**	**27.5**	**28.5**	**30.0**	**32.0**	**35.0**	**40.0**	**50.0**	
A4-1頁案内（カラー・コート90）データPDF支給	24,000	22,000	20,000	18,000	16,000	14,000	12,000	10,000	8,000	6,000
	24.0	**24.4**	**25.0**	**25.7**	**26.6**	**28.0**	**30.0**	**33.3**	**40.0**	
A4-8頁案内（モノクロ・コピー用紙）データPDF支給	30,000	27,000	24,000	21,000	18,000	15,000	12,000	9,000	7,000	5,000
	30.0	**30.0**	**30.0**	**30.0**	**30.0**	**30.0**	**30.0**	**30.0**	**35.0**	
A4-4頁案内（モノクロ・コピー用紙）データPDF支給	20,000	18,000	16,000	14,000	12,000	10,000	8,000	6,000	4,000	2,000
	20.0	**20.0**	**20.0**	**20.0**	**20.0**	**20.0**	**20.0**	**20.0**	**20.0**	
A4-2頁案内（モノクロ・コピー用紙）データPDF支給	10,000	9,000	8,000	7,000	6,000	5,000	4,000	3,000	2,000	1,000
	10.0	**10.0**	**10.0**	**10.0**	**10.0**	**10.0**	**10.0**	**10.0**	**10.0**	
A4-1頁案内（モノクロ・コピー用紙）データPDF支給	5,000	4,500	4,000	3,500	3,000	2,500	2,000	1,500	1,000	500
	5.0	**5.0**	**5.0**	**5.0**	**5.0**	**5.0**	**5.0**	**5.0**	**5.0**	
ポリ1封筒（上部1/5透明）・（上部3/5透明）	**10**									
ポリ0封筒（透明）	**8**									
A4宛名用紙（宛名出力含む）	**7**									
A4宛名用紙+振替用紙+返信はがき（宛名ほか出力含む）	**20**									
個人情報保護シール	**20**									
3点封入作業（A4-8頁案内+宛名兼振替・ハガキ+個人情報保護シール）基本料8円・追加１点毎に＋２円	**14**									
送料（ゆうメール）	**75**									
送料（クロネコＤＭ便）							**104**			

ハガキ受け取り代行	**10**
イベント機能（出欠入力）	**20**
名簿データ修正	**50**
受取人払い郵便費（料金後納）はがき	**（78）**※現行料金
受取人払い郵便費（料金後納）長3封筒	**（99）**※現行料金

（別紙２）

令和５年度の旅費について（案）

令和５年　月　　日

昨年度に引き続き、管理業務に加えて地域武夫原会の交流に係る旅費の一部を負担することとする。

１．同窓会の事業に係る旅費について

熊本大学武夫原会が卒業生を講師として実施する講演会、寄附講義及び卒業生表彰に係る受賞者の旅費については、平成２９年度以降の寄附講義の際の熊本県以外の講師に対する旅費の考え方を踏まえ、以下の取扱いとする。ただし、卒業生以外の講師の場合は実費額を負担する。

（１）　東京－熊本　　４万円
（２）　名古屋－熊本　　３万円
（３）　大阪－熊本　　３万円
（４）　福岡－熊本　　８千円
（５）　鹿児島－熊本　　１万円

この他の地域に係る旅費については、この考え方に基づき、その都度検討する。

２．武夫原会の運営等に係る旅費について

熊本大学武夫原会の役員会、理事会等、熊本大学武夫原会の管理業務として必要な旅費については、今年度は以下の取扱いとする。なお、宿泊を伴う場合は、１万円を限度として、宿泊費の実費額を負担する。

（１）東京、名古屋、大阪　―　熊本　　２万円
（２）東京　―　大阪　　1.5 万円
（３）九州内　　５千円
（４）その他は実情に応じて、交通費の半額程度を目安とする。

３．同窓会の交流に係る旅費について

地域武夫原会総会に熊大武夫原会及び他の地域武夫原会等から出席するなど、同窓会の交流等に必要な旅費について、上記２と同様の支援を行うこととする。ただし、同窓会の交流に係る旅費は、地域武夫原会からの案内による場合のみとし、かつ、代表者１名のみとする。

第4号議案

熊本大学武夫原会一般会計　令和5年度予算案

（収入の部）

事項	収入予算額	備考	令和4年度決算額
前年度繰越金	11,103,430		12,268,837
会費（見込）	3,780,000	14,000円×270人分	3,054,620 （221名）
会報維持費	0		0
利息	100		102
合計	14,883,530		15,323,559

（支出の部）

事項	支出予算額	備考	令和4年度決算額
会報等印刷代等	1,024,500	13,000冊	759,585
（内訳）	*280,000*	会報印刷代	*286,000*
	78,000	寄附のお願い印刷（武夫原教育・研究支援基金）（6円×13,000部）	*0*
	169,000	振替用紙（基金）（13円×13,000部）	*0*
	11,000	振替用紙（武夫原会費）（11円×1,000部）	*0*
	87,500	宛名出力（7円×12,500部）	*124,530*
	125,000	ポリ封筒（10円×12,500部）	*136,983*
	180,000	封入作業（16～22円/1部×11,000件）	*142,220*
	94,000	消費税（10%）・振込手数料	*69,852*
会報郵送料	900,000		1,028,840
（会報関係小計）	1,924,500		1,788,425
地域武夫原会総会開催支援	400,000	プリンティングサービス	266,067
地域武夫原会活動活性化支援	500,000		196,140
（地域武夫原会連携強化関係小計）	900,000		462,207
名簿管理システム管理・運用費	220,000	プリンティングサービス	212,740
名簿管理システム手引書印刷、発送費	0	HP等の活用	30,325
（名簿管理システム関係小計）	220,000		243,065
講演会費用	100,000		0
寄附講義	150,000	県外講師の旅費支援	790
学部充実費	200,000		200,000
会議費等	215,000	理事会、役員会等（旅費含む）	22,000
熊大同窓会連合会関係費用	120,000	年会費	120,000
卒業生表彰に関する経費	200,000	記念品代、旅費	90,550
旅費補助	100,000	地域同窓会との交流に係る旅費	50,000
ホームページ管理・運用費	145,200	12,100/月	145,200
入会案内用パンフレット等制作費	120,000	パンフレット等印刷費	58,300
人件費等	1,200,000	事務職員給与	1,024,959
事務雑費	100,000	消耗品等	14,633
（その他小計）	2,650,200		1,726,432
支出合計	5,694,700		4,220,129
予備費	9,188,830	次年度繰越見込み	11,103,430
合計	14,883,530		15,323,559

熊本大学武夫原会50周年基金特別会計　令和5年度予算案

（収入の部）

事項	収入予算額	備考	令和4年度決算額
前年度繰越金	24,953,052		25,219,057
令和5年度納入見込額	0	50周年基金終了のため	0
利息	150		146
合計	24,953,202		25,219,203

（支出の部）

事項	支出予算額	備考（支払先）	令和4年度決算額
グローバル人材育成事業	2,500,000	文学部・法学部・社会文化科学教育部	266,151
予備費	22,453,202	次年度繰越見込み	24,953,052
合計	24,953,202		25,219,203

令和５年度熊本大学武夫原会役員・理事名簿

（任期：令和５年７月１７日～令和７年７月１６日）

		役職	担当	氏名	卒年、回	学部	所属等
1	1	会長	会長	村田　信一	昭和48年、21回	法科	熊本大学同窓会連合会会長
2	1	副会長	学部連携	深町　公信	昭和57年、30回	法科	熊本大学名誉教授
3	2	副会長	活性化	野口　恭子	昭和57年、30回	文科	九州連合同窓会監事
4	1	常任理事		神崎　芳郎	昭和40年、13回	法科	東京武夫原会会長
5	2	常任理事	基金	徳永　隆裕	昭和50年、23回	法科	熊本武夫原会会長
6	3	常任理事	広報	野口　健一郎	昭和57年、30回	文科	熊日事業局事業専門委員
7	4	常任理事	総務・企画	福本　哲也	昭和60年、33回	法学部	熊本大学大学院先端科学研究部特任准教授
8	5	常任理事	広報	磯田　　淳	昭和58年、31回	法科	くまもとＤＭＣ社長
9	6	常任理事	活性化	坂田　二郎	平成1年、37回	法学部	株式会社肥後銀行 取締役監査等委員
10	7	常任理事	学部連携	澁谷　洋平	平11年、47回	法学部	熊本大学大学院人文社会科学研究部（法学系）准教授
11	8	常任理事	総務・企画	井口　英樹	昭和63年、36回	法学部	熊本大学総務部長
12	1	理事		田尻　弘明	昭和45年、18回	法科	名古屋武夫原会会長
13	2	理事		児倉　静二	昭和46年、19回	法科	関西武夫原会会長
14	3	理事		岡部　憲昭	昭和54年、27回	法科	福岡武夫原会会長
15	4	理事		村社　秀継	昭和46年、19回	法科	宮崎武夫原会会長
16	5	理事		白橋　大信	昭和50年、23回	法科	鹿児島武夫原会会長
17	6	理事		森　　正人	昭和46年、19回	文科	熊本大学名誉教授
18	7	理事		安田　公寛	昭和48年、21回	文科	社会福祉法人さくら保育園(元天草市長)
19	8	理事	（広報）	馬場　純二	昭和60年、33回	文学部	熊本工業専門学校
20	9	理事		三澤　　純	昭和62年、35回	文学部	熊本大学大学院人文社会科学研究部（文学系）教授
21	10	理事		坂本　光陽	平成3年、39回	文学部	㈱CSプランニング代表取締役社長
22	11	理事		坂井　欣典	平成12年、48回	文学部	税法）東京会計グループ・税理士
23	12	理事		安田　宏正	昭和42年、15回	法科	熊本大学九州連合同窓会幹事
24	13	理事		吉本　英俊	昭和45年、18回	法科	司法書士
25	14	理事		西島　喜義	昭和50年、23回	法科	熊本市シルバー人材センター理事長
26	15	理事		田崎　龍一	昭和52年、25回	法科	九州看護福祉大学理事長
27	16	理事		林田　　達	昭和58年、31回	法学部	九州会計サービス代表取締役
28	17	理事		宮本　成雄	昭和59年、32回	法学部	元熊本銀行
29	18	理事		寺野　愼吾	昭和59年、32回	法学部	熊本県観光戦略部部長
30	19	理事		山田　千鶴	平成5年、41回	法学部	熊本大学総務部労務課副課長
31	20	理事		田邉　初帆	昭和63年、36回	法学部	株式会社肥後銀行
32	21	理事	（広報）	河嵜　陽一郎	平成2年、38回	法学部	熊本県企画振興部地域振興課
33	22	理事		西川　毅	昭和60年、33回	法学部	九州ルーテル学院大学事務部長
34	1	監事		岸本　清一	昭和51年、24回	法科	岩下兄弟株式会社　監査役
35	2	監事		荒川　浩二	昭和59年、32回	法学部	株式会社百花園 代表取締役社長

【顧問】

	1	顧問		橋本　春男	昭和48年、21回	法科	